

来たれ、北大病院へ

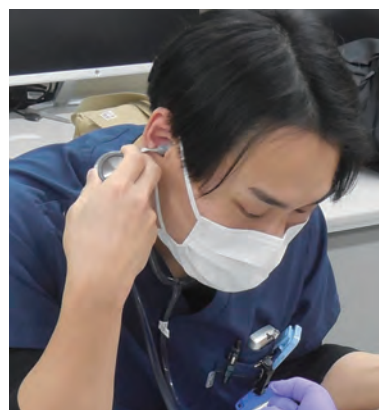
Residents be ambitious!

北海道大学病院
医師臨床研修プログラム
2025

CONTENTS

病院情報..... 2
ごあいさつ..... 3
プログラムの紹介..... 4

研修の特徴..... 7
専門研修(専攻医)へむけて/処遇・環境..... 10
病院見学/採用試験..... 11



病院情報

- 病床数：944 床
- 医師数：610 名
- 診療科：呼吸器内科 リウマチ・腎臓内科
糖尿病・内分泌内科 消化器内科
循環器内科 血液内科 腫瘍内科
消化器外科Ⅰ 消化器外科Ⅱ
心臓血管外科 呼吸器外科
整形外科 泌尿器科 麻酔科
形成外科 乳腺外科 救急科
脳神経内科 眼科
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 皮膚科
精神科神経科 脳神経外科
リハビリテーション科
産科 婦人科 小児科 放射線治療科
放射線診断科・核医学診療科
病理診断科 歯科
- 当プログラム研修医在籍数：32 名
1 年目：15 名 2 年目：17 名
うち北大病院で研修中：25 名
(令和 5 年度)

なぜ北海道大学病院研修プログラムが優れているのか？ ～医師キャリアのスタートにあたって～

北海道大学病院は札幌市の中心部にあり、大学病院として高度で先進的な医療、そして札幌や北海道の急性期地域医療を担っている病院のひとつです。本院100年間の歴史のなかで一貫しているのが、私たちの活動はすべて患者さんのためである、という精神です。すなわち、現在、そして将来にわたって良質な医療を患者さんに提供するために、ひとりひとりの患者さんの診療に全力を尽くすことはもちろん、未来の医療を担う有能な医療人を育成するための教育、そして先進的な医療、あたらしい医療を社会に提供するための臨床研究を活動の柱としています。診療・教育・研究の活動を通じて、最大限の社会貢献をおこなうことを全職員が理念として共有しています。

さて、みなさんはいよいよ社会人として医療の現場にたつ段階となります。このステージにおいて何をすべきか、おそらく日々熟考の最中だと思います。実は医師のキャリアのなかで、どのステージにおいても、リアルワールドとして実践すべきことにそれほどの差異はありません。臨床的な、あるいは学問的、管理的な問題点に直面したら、それをプロフェッショナル/チームリーダーとしてどのように解決するか、その繰り返しです。社会人ことはじめの臨床研修の2年間は、とにかくできるだけ質の高い問題点を多く経験していただくことが肝要です。

北海道大学病院の研修プログラムは、毎年進化しています。それは社会や他学と表面的に足並みを合わせるのではなく、本院の提供できる優れた環境を最大限に利用し、また、研修される先生方の個々の進路や希望に沿うように多様化してきた結果、オーダーメイドといつていいほど選択肢があります。その中で重要なことは、どの選択をしたとしても、各診療科の一流の指導スタッフが、みなさまにとって「最も質の高い問題点」を常に提示する用意があるということです。みなさんが経験する症例の数だけを議論するなら、大学病院以外が提供する研修プログラムに有利な点もあります。しかし、ひとりひとりの患者に存在する多様な問題点を、本院の充実した指導陣とともに、ひとつひとつ丁寧に、学問的に、最高レベルで解決法を学び体得することは、このステージにおいてたいへん意義のあることと信じます。

札幌市の中心部にありながら緑豊かで広大な北海道大学キャンパスを背景に、ぜひ私たちといっしょに理想の医療をめざしてみませんか？



病院長
渥美 達也

みんなで創り上げて欲しい ～最大限の力を発揮するための特別なステージを～

皆さんが医師として目指すゴールは何でしょうか。まだ、ようやく医師としてのスタートラインに着こうとするところですが、目を閉じてぼんやりと将来の自分を思い浮かべてみてください。きっと、専門分野でバリバリと活躍する“プロフェッショナルな医師”としての自分がそこにいるのではないのでしょうか。

では、プロフェッショナルとして活躍するために必要な能力は何でしょうか。もちろん、現場で実際の患者さんに対して適切な診断と治療を行う力としての「臨床能力」の重要性は言うまでもありません。実は、それと密接に関連したさらに2つの能力、すなわち、患者さんを治す最善の方法を探し出す力としての「研究能力」、さらに、自らの技術をより高度なものへと発展させる力としての「技術能力」が、プロフェッショナルには必須なのです。この「臨床・研究・技術」の3つの能力すべてを一定のレベルに引き上げることができれば、経験年数に関わらず（どんなに若くても）、立派なプロフェッショナルとして活躍できるのです。

実際、この3つの能力をどこで、どのスピードで身につけるかは初期研修の2年間で決まります。

たった2年間ではありますが、過ごす環境と自分自身の心掛け次第で、同学年の研修医との間に驚くほどの格差が生まれます。市中の臨床研修病院はプライマリ・ケアの習得には好都合かもしれませんが、しかし、あくまでも“よくある疾患”の繰り返しですから、誰でもすぐに自信をもって向き合えるようになります。ところが、実際に困るのは“典型的でない”、“患者さんの条件が悪い”、あるいは“見たことも聞いたこともない”疾患の治療なのです。いわば、基礎問題ではなく応用問題が解けるかが問われるのです。このような疾患で困っている患者さんを救うためには、いわゆる一般的な「臨床能力」だけでは困難であり、それを土台にした「研究能力と技術能力」も身につけてはなりません。この3能力をバランスよく育成し、“応用問題が大得意!!”の医師を養成するのが北海道大学病院のプログラムです。2年間、百戦錬磨のプロ集団が貴方をしっかり指導して、“難問好きのスーパーレジデント”に育て上げてくれるでしょう。

北大病院の研修は、全国から集まった仲間と大所帯で過ごしながら、切磋琢磨してもらおうのが特徴です。その中で、北海道大学に引き継がれる「フロンティア精神」のもと、研修医が自らの“研修のかたち”を創造してほしいと願っています。私たちはそのような“lofty ambition”（高邁なる大志）を持つ研修医に最大限のサポートと活躍の場（ステージ）を提供します。

医師としての貴重な2年間、是非、北海道大学病院でスタートダッシュを切ってください。



臨床研修センター長
副病院長
平野 聡

プログラムの紹介

1 標準プログラム (定員26名)

標準プログラムでは、個々のニーズに合わせたコースを用意しています。
マッチング発表後に希望コースの調整を行います。

※定員変更の可能性あります。

エルムコース

2年間北大病院で研修するコースです。
地域医療研修のほかに、希望があれば他院での短期間の院外研修を組み込んで研修することもできます。
多くの研修医・指導医のいる環境で、将来の進路をじっくり考えることができます！

■ ローテーション一例

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北大病院	循環器内科		消化器外科Ⅰ	放射線診断科 ・核医学診療科	リウマチ・腎臓内科	精神科神経科
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	協力病院にて院外研修 救急診療科			リウマチ・腎臓内科		産婦人科
2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北大病院	麻酔科	地域医療研修		協力病院にて院外研修 消化器内科・呼吸器内科		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	協力病院にて院外研修 整形外科・小児科				皮膚科	

エルムコースのおすすめポイントは？



国際的医療人育成プログラムを選択することができ
医療英語を身に付けられる！

短期間の院外研修を
組み合わせて複数の病院で
研修できる魅力！

引っ越しをしなくて
済むのも
実は大事なポイント！？

志望科が決まっているなら
2年目でじっくりと
研修できる！

学会発表などの機会がある
大学病院ならではの豊富な症例と
アカデミアサポート！
将来につながる！



たすきコース

1年目は協力病院で、2年目は北大病院で研修する毎年人気のコースです。
 医師1年目に多くのcommon diseaseを経験したうえで、2年目の研修に入ることができる点でも人気です。
 3年目からの専門研修を見据えて、2年目に大学病院でじっくり研修できます。

■ ローテーション一例

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
協力病院	内科	内科	外科	麻酔科	小児科	精神科神経科
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科	内科	耳鼻咽喉科	産婦人科	救急科	救急科
2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北大病院	麻酔科	リウマチ・腎臓内科	リウマチ・腎臓内科	放射線診断科 ・核医学診療科	放射線診断科 ・核医学診療科	小児科
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	鹿児島地域医療研修		感染制御部 医療・NIAH研究開発機構 臨床遺伝子診療部	病理診断科	病理診断科	病理診断科

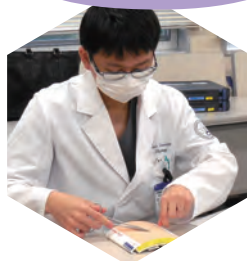
たすきコースのおすすめポイントは？

1年目で必修分野・項目を終えられたので2年目からのローテーションの自由度があがる！

大学病院は3次救急ですが市中病院では1次救急でたくさんの症例を経験できました！

市中病院でcommon diseaseを経験でき2年目は大学病院でアカデミックな研修を積めた！

1年目から一般外来研修を経験できたため2年目の地域研修は1か月にできた。研修期間後半は志望科に集中できた！



市中病院と大学病院のいいとこどりができるバランスの良さが魅力！

1年目の市中病院では手技を多く経験できました！



2 実践産婦小児プログラム（定員4名）

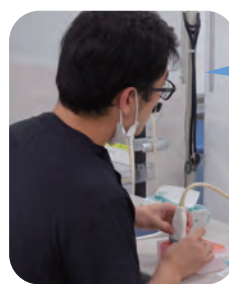
1年目	北大病院または協力病院にて研修						
	8週	24週			4週	4週	12週
	産婦人科 または小児科		内科		外科	自由選択	救急科
2年目	北大病院または協力病院にて研修						
	4週	4週	4週	8週	20週		12週
	小児科	産婦人科	精神科	地域医療研修	自由選択		産婦人科または小児科

※実践産婦人科プログラムにおいては、産婦人科24週を選択必修する。

※実践小児科プログラムにおいては、小児科24週を選択必修する。

研修内容

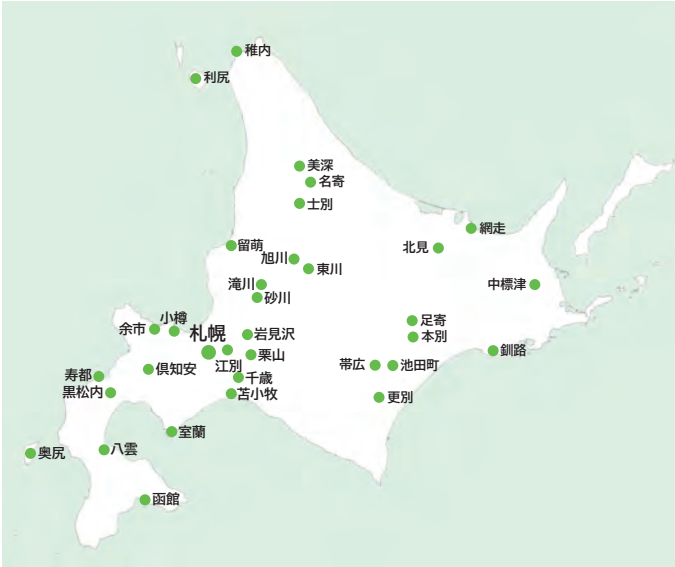
必修分野 (科名は当院準拠)	内科 24週	【呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ・腎臓内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、腫瘍内科、脳神経内科】から選択
	救急 12週	【救急科12週】もしくは【救急科8週+麻酔科4週】
	外科 4週	【消化器外科Ⅰ、消化器外科Ⅱ、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺外科、脳神経外科、泌尿器科】から選択
	産婦人科 4週	※産科（周産期）以外に婦人科（婦人科腫瘍・生殖）においても研修可能
	小児科 4週	※免疫、血液、循環器、内分泌、腎臓、神経、新生児グループより選択可能
	精神科 4週	精神科神経科
	一般外来研修 4週	たすきがけ研修、地域医療研修、院外研修で研修（大学病院では研修不可）
	地域医療 研修	2年目に研修（一般外来研修の経験日数により1～3か月間）
自由選択	自由選択	整形外科 形成外科 眼科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 皮膚科 リハビリテーション科 放射線治療科 放射線診断科/核医学診療科 病理診断科 臨床遺伝子診療部 感染制御部 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構



大学病院ならではの
豊富な診療科で
より広く・より深く
学べます！

研修の特徴

豊富な協力病院



当院の協力病院は全道に広がっており、どちらのコースでも豊富な選択肢から研修先を選ぶことができます。

※令和6年2月時点での情報です。

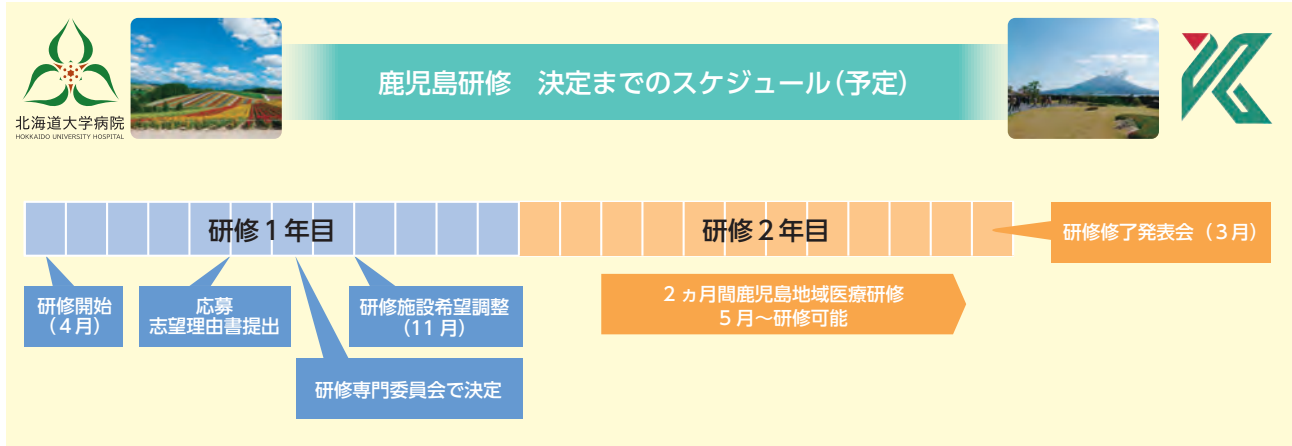
詳細はお問い合わせください。

△：令和6年度受入れ枠なし★：令和8年度より受入れ開始

地域	病院名	たすきがけ	院外	地域医療	地域	病院名	たすきがけ	院外	地域医療
石狩	市立札幌病院	○	○		渡島	市立函館病院	○		
	JA北海道厚生連 札幌厚生病院	○				独立行政法人国立病院機構 函館病院	○		
	独立行政法人地域医療機能推進機構 札幌北辰病院	○	○			社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院	○		
	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	○	○			社会福祉法人函館厚生院 函館中央病院	○		
	医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院	○				八雲総合病院			○
	KKR札幌医療センター	○	○		釧路	奥尻町国民健康保険病院			○
	社会医療法人北楡会 札幌北楡病院	○	○			市立旭川病院	○	○	
	NTT東日本札幌病院		○		上川	JA北海道厚生連 旭川厚生病院	○		
	独立行政法人地域医療機能推進機構 北海道病院	○				日本赤十字社旭川赤十字病院	○		
	社会医療法人母恋 天使病院	△				名寄市立総合病院	○		
	国家公務員共済組合連合会 斗南病院	○				国民健康保険東川町立診療所			○
	市立千歳市民病院	○	○			士別市立病院			○
	江別市立病院	○				JA北海道厚生連 美深厚生病院			★
	医療法人大地 札幌真駒内病院			○		宗谷	留萌市立病院		
	医療法人北海道家庭医療学センター栄町ファミリークリニック			○	市立稚内病院		○		★
	医療法人北海道家庭医療学センター向陽台ファミリークリニック			○	利尻島国保中央病院				○
	あさひ町南大通りクリニック			★	十勝	日本赤十字社北見赤十字病院	○		
	岩見沢市立総合病院	○				JA北海道厚生連 網走厚生病院	○		
	空知	独立行政法人労働者健康安全機構 北海道中央労災病院	○			JA北海道厚生連 帯広厚生病院	○	○	
滝川市立病院		○			社会福祉法人北海道社会事業協会 帯広病院	○	○		
砂川市立病院		○	○		公益財団法人北海道医療団 帯広第一病院	○			
日本赤十字社栗山赤十字病院				○	更別村国民健康保険診療所			○	
社会福祉法人北海道社会事業協会 小樽病院		○			本別町国民健康保険病院			○	
後志	小樽市立病院	○			十勝いけだ地域医療センター			★	
	JA北海道厚生連倶知安厚生病院		○		医療法人徳洲会帯広徳洲会病院			★	
	社会福祉法人北海道社会事業協会余市病院		○		足寄国民健康保険病院			★	
	黒松内町国保くろまつないブナの森診療所			○	独立行政法人労働者健康安全機構 釧路ろうさい病院	○			
	寿都町立寿都診療所			○	市立釧路総合病院	○			
胆振	医療法人 王子総合病院	○	○		根室	日本赤十字社釧路赤十字病院	○		
	苫小牧市立病院	○				町立中標津病院			○
	社会医療法人 製鉄記念室蘭病院	△	○						
	社会医療法人母恋 日鋼記念病院	○							

鹿児島地域医療研修

2016年度プログラムから、鹿児島大学との連携事業により、鹿児島県内の病院で地域医療研修ができるようになりました。鹿児島本土で1か月、離島で1か月の研修は、研修医時代の忘れられない時間となります。



鹿児島地域医療研修を終えて

■サザン・リージョン病院

急性期から慢性期、緩和ケアまで揃って大学病院ではなかなか診る機会のない患者さんの診療を経験できました。緩和ケア病棟は終末期の患者さんが過ごしやすい空間作りがされ、タイミングが合えば患者さんとのレクリエーションにも参加できるのがいい経験になりました。コメディカル・事務の方々と距離が近く、コミュニケーションがとりやすかったです。鹿児島まで車で1時間程度で休日は、市内観光、指宿も近く登山や温泉を楽しみました。地元の人々が温かったです。

■枕崎市立病院

北海道とは異なる地域での研修生活はいい経験になりました。患者層は、高齢者が多く既往のバリエーションも多岐にわたり、研修期間の1か月だけでも様々な疾患を臨床経験ができました。プライベート面では、北海道の特色と異なる食を堪能し、非常に充実した研修でした。

鹿児島地域医療研修を終えて ～研修医アンケートより～

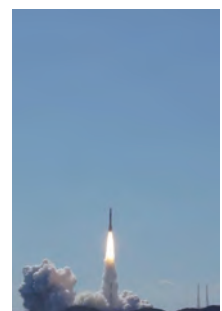


■種子島医療センター

選択する科によらず、訪問診療と診療所は1回ずつ研修予定に入れてくださったので地域医療も経験できました。訪問診療では理事長先生の地域の人々に寄り添った診療を体感することができました。診療所では、採血などの手技も多く経験させてもらいました。スタッフ全体的に活気があり、コメディカルの方々も含めて交流の機会も多く、いろんな方とコミュニケーションが取れて楽しかったです。

■公立種子島病院

患者の方々含め周りの方々がとても優しく言葉も少し違うのでなれない自分を温かく迎え入れていただき、充実した研修生活を送れました。島内をドライブしたり散策して北海道とは趣の異なる自然を満喫しました。地元の人たちとも交流することができて楽しい日々でした。



国際的医療人育成プログラム

国際化に適応し能力を発揮できる医療人の育成は、当院が果たすべき重要なミッションの1つととらえ、2018年度より設置されたプログラムです。医療英語のロールプレイから海外医療機関の見学まで、国際的な環境の中で経験値を高める機会を提供しています。



採用試験時に申請：エルムコースで採用（定員：若干名）

Practice for Medical Interview
(Role Play)
90分×10回

希望に応じて
院外研修

臨床研修の
オプションとして実施

HOP!
北大病院での
トレーニング

STEP!!
協力病院での
実践演習

JUMP!!!
海外医療機関の
見学

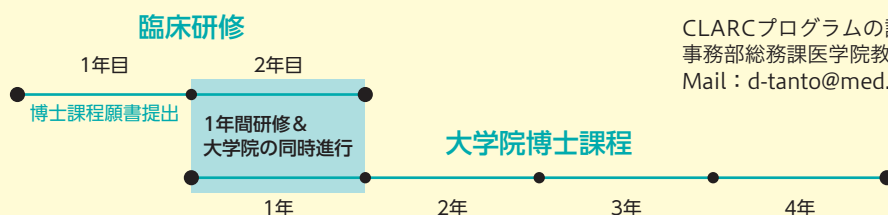
Resident English
Communication Club

ニセコ地区などで
地域医療研修



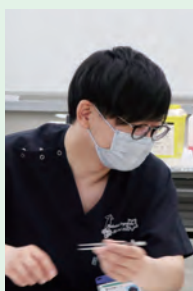
CLARCプログラム

CLARC (Clinic And Research Combination) プログラムは、臨床研修2年目に大学院に入学し、臨床研修と大学院での学習を並行して行えるプログラムです。あくまでも臨床研修を主体とし、平日の17時以降に大学院の講義・研究指導を受けます。



CLARCプログラムの詳細については、北海道大学医学系事務部総務課医学院教務担当までお問い合わせください。
Mail: d-tanto@med.hokudai.ac.jp

CLARCプログラム（病理学専攻）の研修医に聞いてみました！



Q：CLARCプログラムを選択しようと思ったのはいつ頃ですか？

A：大学院進学を決めた5年生の頃です。

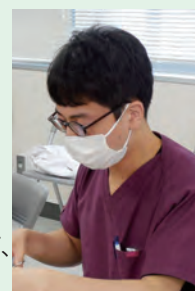
Q：実際のスケジュールは？かなりハードですか？

A：週に1回程度の対面講義のほか、研修終了後にオンデマンドの講義を受講します。夜の講義はしんどく感じる時もありますが、無茶な感じはしないです。ただ、レポートが集中する時期は大変でした。研修（勤務）と講義が重なった時は、休暇申請が必要です。

Q：CLARCプログラムを選択してどんなことを感じていますか？

A：純粋な研究期間が1年減ってしまう・・・という考え方もありますが、病理志望としては良い選択肢になったと思います！

A：臨床研究、基礎研究をそれぞれのご専門の先生からの講義を受けることができ、大学院2年目から本格化する研究につながる魅力的なプログラムだと思います！



専門研修（専攻医）へむけて

2018年度から新専門医制度が開始されました。当院では各分野の専門研修プログラムを用意しています。エルムコース、たすきコース、いずれも2年目に大学病院での研修となりますので、サポート体制も万全です。多くの研修医が「専門研修を見据えて、2年目に大学病院で研修してよかった!」と口にしています。

新専門医制度

サブスペシャリティ領域

23
領域

- ・消化器病専門医
- ・循環器専門医
- ・呼吸器専門医
- ・血液専門医
- ・内分泌代謝科専門医
- ・糖尿病専門医
- ・腎臓専門医
- ・肝臓専門医
- ・アレルギー専門医
- ・感染症専門医
- ・老年病専門医
- ・神経内科専門医
- ・消化器外科専門医
- ・呼吸器外科専門医
- ・心臓血管外科専門医
- ・小児外科専門医
- ・リウマチ専門医
- ・消化器内視鏡専門医
- ・がん薬物療法専門医
- ・乳腺専門医
- ・内分泌外科専門医
- ・放射線治療専門医
- ・放射線診断専門医

基本領域

18
領域

- ・内科専門医
- ・小児科専門医
- ・皮膚科専門医
- ・精神科専門医
- ・外科専門医
- ・整形外科専門医
- ・産婦人科専門医
- ・眼科専門医
- ・耳鼻咽喉科専門医
- ・泌尿器科専門医
- ・脳神経外科専門医
- ・放射線科専門医
- ・麻酔科専門医
- ・病理専門医
- ・救急科専門医
- ・形成外科専門医
- ・リハビリテーション科専門医
- ・臨床検査専門医（現在、募集停止）

処遇・環境

■ 処遇

令和4年度より
賞与・各種手当支給!

身分	契約職員(臨床研修医)	
給与	エルム1年目 たすき2年目	約34万円/月 賞与50万円/年 ※各種手当含む
	エルム2年目	約34万円/月 賞与70万円/年 ※各種手当含む ※1年目から北海道大学病院で継続雇用の場合
各種手当	通勤手当・退職手当・住居手当・超過勤務手当・ 寒冷地手当・夜間業務手当・研修医手当あり (支給要件を満たす場合)	
勤務時間	月曜日～金曜日 8:30～17:00(休憩45分) ※一部、変形労働時間制あり	
年次有給休暇	10日/年	
年末年始休暇	12月29日～1月3日	
特別休暇	あり(リフレッシュ休暇、忌引休暇、結婚休暇等)	
社会保険	健康保険/厚生年金/ 労災保険/雇用保険加入	
その他	自動車通勤不可 アルバイト診療禁止	

■ 研修環境

研修医控入室	個人用デスク・個人用メールボックス・wi-fi完備・共用パソコン・複合プリンター・電子カルテ端末・アメニティ(冷蔵庫・電子レンジ)・談話スペース
シミュレーター トレーニング	トレーニングコーナー 開放日あり(数回/月)
電子コンテンツ	「DynaMed」 「今日の臨床サポート」 「ProceduresConsult」 「UpToDate」
院内施設	個人用ロッカー・仮眠室 食堂利用可
保育施設	大学構内にあり
病後児保育室	病院内にあり
宿舎	単身用/男女入居可 (定員10名) 単身用/女性入居可 (定員15名)

病院見学 / 採用試験

病院見学

随時見学を受け付けています。ぜひ一度、当院へお越しください。
ホームページをご確認のうえ、お申し込みください。

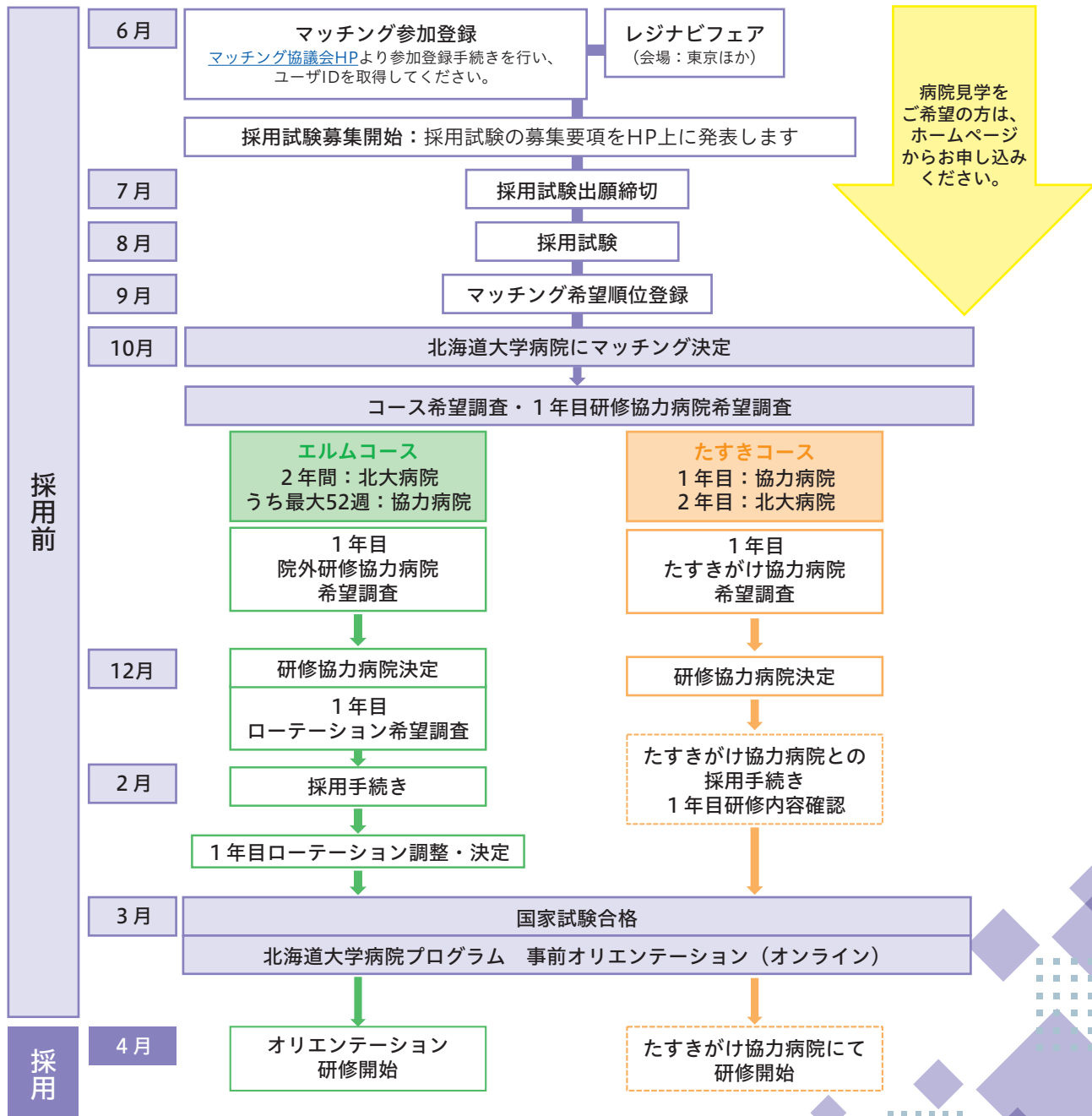


採用試験

※下記情報は予定です。最新情報・詳細はホームページをご確認ください。

日時	令和6年 8月18日 (日)	
応募方法	ホームページから申請書・事前調査票をダウンロードし、要項に従ってご応募ください 応募書類は「簡易書留」または「レターパック」でお送りください	
試験内容	詳細未定	

北海道大学病院 医師臨床研修プログラム 採用までの流れ



Access



地下鉄南北線「北12条駅」より徒歩6分
JR「札幌駅」より徒歩15分



北海道大学病院
臨床研修センター
Clinical Training Center

〒060-0848 札幌市北区北14条西5丁目
Tel.011-706-7045/7050
Fax.011-706-7051
Mail.sotsugo@med.hokudai.ac.jp
<https://clinical-training-center.huhp.hokudai.ac.jp/>



～ HP ～



インスタグラム



フェイスブック